

University at Buffalo
The Status of the Mora in Japanese Speech Production Planning: A Developmental
Study of Mora

同意書 Appendix A-1 (日本語訳)

研究者	栗山恵子 ニューヨーク州立大学バッファロー校
住所	SUNY at Buffalo 632 Baldy Hall Amherst, NY 14260
電話番号	716-645-2177
E メール	kk24@buffalo.edu
担当教授	Professor Jeri Jaeger ニューヨーク州立大学バッファロー校
住所	SUNY at Buffalo 632 Baldy Hall Amherst, NY 14260
電話番号	716-645-2177 ext237
E メール	jjaeger@buffalo.edu

本研究は子供と成人の早口言葉を分析いたします。この研究は私、栗山恵子の博士論文の一部に使用されます。

この調査は被験者に2～3語からなる複雑でない早口言葉を速く、止まらずに数回言ってもらおうという試行のものです。調査はマイクロフォンを使用し、テープレコーダーを使って録音いたします。調査にかかるおおよその時間は15分から20分ぐらいです。被験者の名前と調査におけるすべてのデータは私が学部にも所属する間、言語学部に内密に保管されることになっております。よってこの書類は私が学部を去ると同時に処分されることになっております。上記に記した事以外にご質問がおありの場合は私の担当教授又は学部にご直接お問い合わせ下さい。電話番号は716-645-2177です。又、今回の調査が好ましくないと判断された場合はいつでも中止なさっても構いません。今回の調査に参加して下さる幼児/児童には心ばかりの景品をご用意させていただいております。

この研究調査はニューヨーク州立大学バッファロー校の the Social and Behavioral Sciences Institutional Review Board による検査許可を受けております。被験者の権利に関するご質問がございましたら、IRB (716-645-6474) 又は 515 Capen, University at Buffalo, Amherst, NY 14260 までお問い合わせ下さい。この同意書を読みそのコピーにもサインをしてください。一つは研究者の控え、もう一つは被験者の控えとなります。この調査が終了いたしましたら、研究目的と参考文献が記された用紙をお渡しいたします。私 _____ は上記の内容を了承いたしました。以上、実験に関する質問は今の所ございません。この研究に私と子供が参加することに同意いたします。

サイン

栗山恵子

日付

日付

Japanese Consent Form
同意書 (Appendix A-3)

お子さんへのインストラクション

以下の様に調査が進められます。

「今日は日本語の「早口言葉」という面白い言葉のゲームをするよ。始めに、この絵を見てくれるかな？これは何かな？そうだね（言葉を確認する）。一番目の早口言葉は_____（早口言葉の紹介）。ちょっとゆっくり言ってみようか。今度は少し早く言ってみよう。上手だね。今度はもっと早く、3回言ってみて。じゃ、今度はお母さん／お父さんに言ってもらおう。お母さん／お父さん、早く止まらないで10回言ってくれますか。上手だね。じゃ、今度は_____ちゃん、私が「ストップ！」っていうまで、速くたくさん言ってくれる？」

上記の内容を理解いたしました。この調査に私の子供_____が参加することに同意いたします。

Signature

Keiko Kuriyama

Date

Date